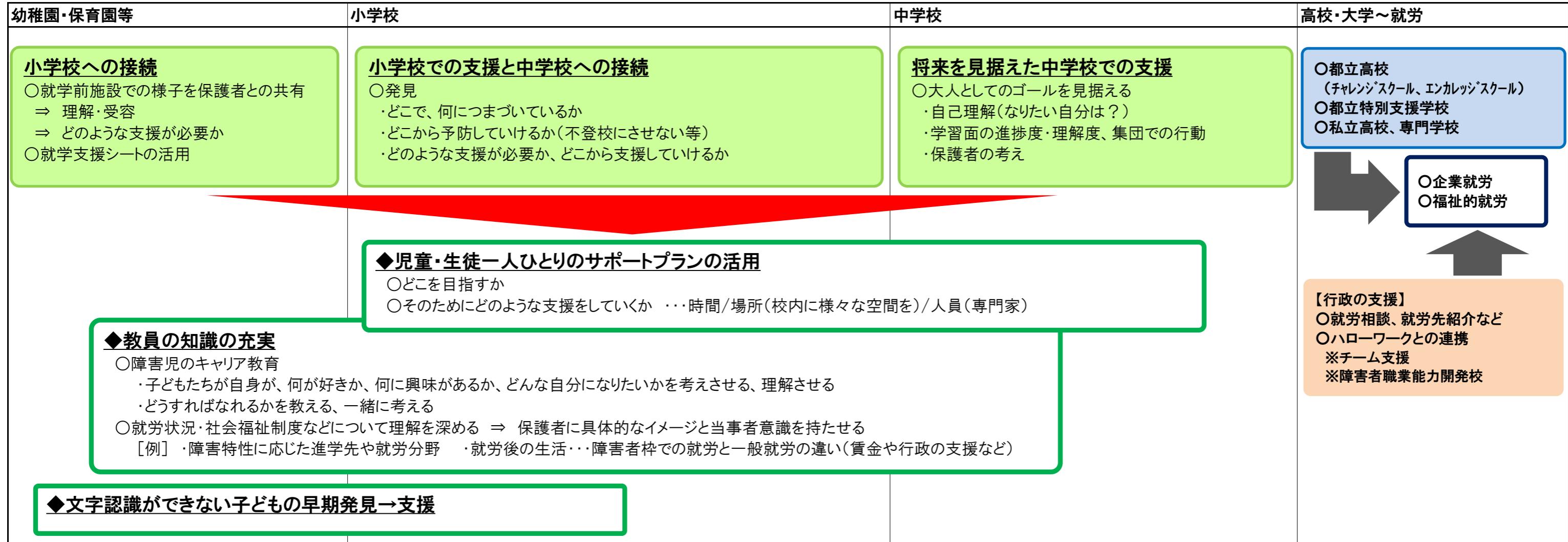


発達障害児の支援における課題と方向性

1 社会参画(自立した生活・就労など)を見据えた支援の充実



2 発達障害児への多様な学びの提供

◎課題

発達障害児等への多様な学びの提供

- ・学校や集団生活に馴染めない
- ・学校や集団の中では、能力を十分に発揮できない
- ・特定の分野への興味・関心、能力が突出している

- 学校へ行く意欲を喚起させる取組
- 得意分野の才能を伸ばす取組
- 参加し、続ける意欲を持たせる取組

◎区の今後の取組(方向性)

1 多様なプログラムの構築と展開

(1) プログラムの開発

- 大学や企業が有するプログラムを活用しながら、区独自のプログラムへの発展を目指す

【連携先の例】

- ・東京大学先端科学技術研究センター
- ・芝浦工業大学
- ・マイクロソフト株 など

2 専門的な人材の配置

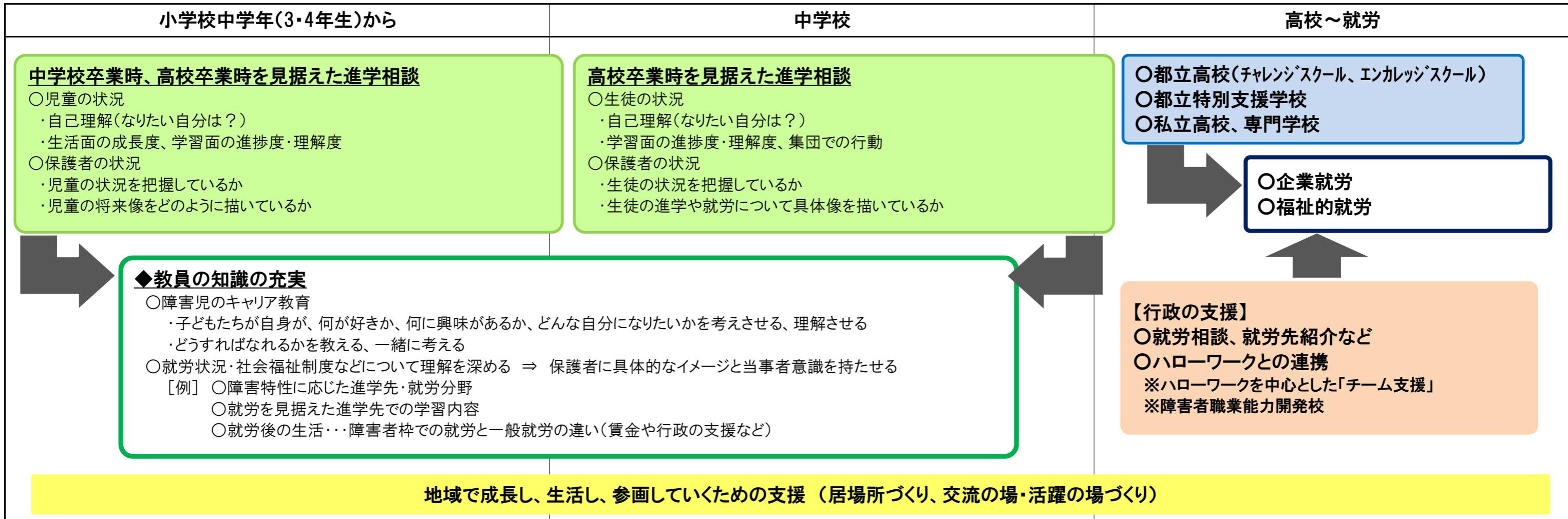
適応指導教室(つばさ教室)への専門員の配置

- 不登校児の心理的ケア
- 学校復帰のための相談、指導



発達障害児の支援における課題と方向性

1 社会参画(自立した生活・就労など)を見据えた進学相談



2 発達障害児への新たな学びの機会の提供

◎課題

発達障害児等への新たな学びの機会の提供

- ・学校や集団生活に馴染めない
- ・学校や集団の中では、能力を十分に発揮できない
- ・特定の分野への興味・関心、能力が突出している

「得意分野の才能を伸ばす
プログラムの構築」が必要

◎区の今後の取組(方向性)

プログラムの構築と展開

1 プログラムの開発

- 大学や企業が有するプログラムを活用しながら、区独自のプログラムへの発展を目指す

【連携先の例】

- ・東京大学先端科学技術研究センター
- ・芝浦工業大学
- ・マイクロソフト(株) など

2 プログラムの展開

- 区施設や大学等での試行実施
- 区立学校(モデル校)での実施

効果検証

- 全区立学校への展開(教育課程特例校)

**港区における障害児支援のあり方検討会スケジュール
[平成 30 年 12 月 20 日時点]**

回	日程	検討内容
第 1 回	平成 30 年 9 月 5 日(水) 18:00~20:00	◆学校等における医療的ケア児の支援について ◆庁内連携・関係機関との連携の強化について
第 2 回	平成 30 年 9 月 25 日(火) 17:00~19:00	◆学校等における医療的ケアの実施について
第 3 回	平成 30 年 11 月 9 日(金) 17:00~19:00	◆ブルーバードの会との意見交換 ◆学校等における医療的ケアの実施について
第 4 回	平成 30 年 12 月 6 日(木) 17:00~19:00	◆発達障害児の支援における課題と方向性について
第 5 回	平成 30 年 12 月 20 日(木) 17:00~19:00	◆発達障害児の支援における課題と方向性について
第 6 回	平成 31 年 3 月 20 日(水) 18:00~20:00	◆まとめ【検討会報告書】

第5回港区における障害児支援のあり方検討会 次第

日時：平成30年12月20日（木）

17:00～19:00

場所：港区役所7階 教育委員会室

1 開会

2 議題

（1）発達障害児の支援における課題と方向性について [資料1]

3 今後の予定 [資料2]

○第6回検討会の予定

平成30年3月20日（水）18:00～20:00

4 閉会

【配布資料】

資料1 発達障害児の支援における課題と方向性

資料2 検討会スケジュール

港区における障害児支援のあり方検討会 委員名簿

	氏名	所属等
会長	堀 二三雄	港区教育委員会事務局学校教育部長
副会長	山本 隆司	港区教育委員会事務局学校教育部学務課長
委員	前田 浩利	医療法人財団はるたか会理事長・医師
委員	小林 潤一郎	明治学院大学心理学部教授・医師
委員	田村 康二朗	東京都立光明学園統括校長
委員	米谷 一雄	東京都立青山特別支援学校長
委員	小野口 敬一	港区高輪地区総合支所区民課長
委員	横尾 恵理子	港区保健福祉支援部障害者福祉課長
委員	佐藤 博史	港区子ども家庭支援部子ども家庭課長
委員	山越 恒慶	港区子ども家庭支援部保育課長
委員	松田 芳明	港区教育委員会事務局学校教育部教育指導課長
委員	船木 亮作	港区立港南小学校長
委員	渡辺 一信	港区立港南中学校長
委員	新井 智子	港区立白金台幼稚園長

【事務局】

港区教育委員会事務局学校教育部学務課 特別支援相談担当係長 中林 淳一